

県連情報

群馬県生活協同組合連合会

前橋市大手町 3-19-3

027 234 2376

11月号 (No.50)

2007年11月2日発行

第39回群馬県生協大会が開催 永年勤続役員、優良組合員・団体を表彰

10月30日(火)

第39回群馬県生協大会が10月30日(火)群馬県公社総合ビルのホールをいっぱい埋めつくす290名の組合員・役員など生協の関係者が参加して成功裏に開催されました。



新井実行委員長

峰岸会長

第1部の式典では、新井公子実行委員長(コープぐんま)と峰岸通県連会長の挨拶に次いで、県民センター堀越一男所長とJA群馬中央会松本博副会長、日本生協連中央地連本間章治事務局長から来賓を代表して挨拶をいただきました。



堀越一男様

松本博様

本間章治様



15年勤続表彰の皆様

永年勤続表彰では30年勤続19名と15年勤続66名の役職員の表彰が行われ、峰岸会長から、参加した10人の受賞者に表彰状と記念品が贈られました。組合員・団体表彰は昨年より3団体多い13団体が表彰を受けました。



組合員・団体表彰のようす



30年勤続表彰の皆様

受賞者を代表して30年勤続表彰を受けた戸塚真さん(全労済群馬県本部)から、挨拶と30年の歩みについてお話をいただくと、会場から大きな拍手が送られました。



受賞者代表挨拶の戸塚真様



第2部では、昨年秋に封切られ、日本アカデミー賞最優秀作品賞をはじめ数々の賞を総なめにした話題の映画『フラガール』を上映し、参加者から大好評をいただきました。

群馬県が生協指導検査説明会を開催

18年度実施報告と19年度の計画について説明 **10月18日(木)**

10月18日、群馬県総務局県民センターの主催で「平成19年度消費生活協同組合指導検査説明会」が県庁で開催され、群馬県生協連と会員11生協を含む16生協から30名が参加しました。

1、平成18年度指導検査結果の概要

概要

- ・法令及び定款等の遵守状況を検査し適正な運営に資するなど

検査種類・期間・実施組合数

- ・定期検査を5組合に対し実施(19年1月~3月)、履行確認検査を1組合に実施など

検査体制

- ・18年度から定期監査に公認会計士が加わったことなど

検査方法

- ・事前準備、実施、結果の通知及び改善報告書の

徴収など

改善事項の概要

- ・組織・管理、組合事業、財務会計に対して行った

文書指摘や口頭指導の概要など

2、平成19年度指導検査計画の概要

検査種類と実施組合数

- ・定期検査5組合、履行確認検査5組合

自主点検の実施

- ・「自主点検表」による。対象組合は事前提出、非

対象組合は内部検査に活用を、など

検査スケジュール

- ・11月までに対象組合(5)に通知し12月から3月までに実施、履行確認検査は年明けから実施など

以上の説明のあと質疑応答を行って終了しました。



説明会のようす

第15回群馬県収穫感謝祭が開催

10月6日(土)7日(日)

J Aぐんま女性協、J A青年部協議会と共同参加

収穫感謝祭は、生産者と消費者の交流を通して農業への理解を深めてもらおうと、群馬県、J A群馬中央会など40団体で構成する実行委員会が開催しているものです。県連女性協は、J Aぐんま女性組織協議会に連帯して参加しています。

今年はJ A青年部が加わり、「地産地消の推進」「食農教育の推進」をテーマに、コールスローサラダの販売と、「親子で学ぼう食農教育」を企画し、食育クイズやアニメを観て親子で勉強したあと、参加者にはコールスローサラダを試食してもらいました。

10月6日(土)、7日(日)の両日、秋空のもと県庁で開催され、出店のテントが立ち並ぶ県庁前広場は家族連れなどで終日ごった返していました。

農業政策の大転換の中、「食」と「農」をみつめてみる大きなきっかけを参加者に伝えることができたのではないのでしょうか。



おいしいコールスローサラダができました

群馬中央医療生協と女性協懇談会を開催 男女共同参画の推進を確認

10月4日(木)

県連女性協議会は10月4日、群馬中央医療生協と「女性協懇談会」を開催しました。医療・福祉・介護の分野で活躍している群馬中央医療生協からは小林敏雄理事長をはじめ8名の役員・幹部職員が参加しました。

360人の職員のうち259人が女性で、役員(理事)も33人中11人が女性ということで、職場では、子供が生まれても仕事を続けるのが“あたりまえ”とのことです。以前には院内保育所を持っていたが、現在は近くの保育園と連携して働き続けやすい職場環境をつくっているというお話しに、女性協運営委員の皆さんもうらやましそうでした。

懇談会の最後に、「女性の多い職場だからこうした風土になってきたが、男女共同参画の視点から意識して改善を進めるために、県連からの政策提案に期待したい」と新井浩之専務理事からあいさつをいただきました。



懇談会のようす(中央が小林敏雄理事長)

女性協が運営委員学習会を開催 もういちど「男女共同参画を考えてみよう」

10月10日(水)



講演のあとで、質疑・意見交換をしながら参加者と交流しました。

県連女性協議会は毎年運営委員の学習会を行っていますが、今年は10月10日、コープとうきょうから理事の河野恵美子さんを迎えて学習会を開催しました。

男女共同参画についてもういちどしっかり考えてみよう、コープとうきょうと東京都生協連の取り組みや課題などに



スライドで東京の取組みを講演する河野さん

ついてスライドと資料を使って講演をしていただきました。

コープとうきょうでは、学生からお父さん、リタイア組まで幅広い世代の男性の参加を実現していることや、事業の中でも男女共同参画を常に意識していること、東京都生協連の男女平等参画推進の取り組みについてもお話しをいただきました。

河野さんは、「男女共同参画の推進は、どんなに制度が充実しても、組織の風土が成熟しなければ絵に描いた餅・・・トップの心意気！職員の勇気！職場の空気！そして組合員の元気！が大切だと私は思います」と熱く語ったのが印象的でした。



平成19年度総合防災訓練に参加

10月20日(土)

コープぐんま、パルシステム群馬、
よつ葉生協、生活クラブ生協が参加

平成19年度群馬県総合防災訓練が10月20日(土)前橋市粕川町中ノ沢にあるサンデン(株)赤城事業所の敷地内で行われました。マグニチュード7.2、震度6強の直下型地震による被害を想定した訓練には、58機関が参加。当日は好



天に恵まれたため、前橋市内外から家族連れなど3000名の市民が見学を訪れ、本番さながらの訓練に見入っていました。

県連は救援物資輸送訓練に参加しました。よつ葉生協、コープぐんま、パルシステム群馬、生活クラブ

生協から共同購入車両と役職員8名が参加しました。

県連では、平成7年に、群馬県との間に「災害時における応急生活物資供給等に関する協定」を締結しており、平成8年の訓練から参加しています。



●●● 県連便り ●●●

県連活動日程

- 11月 1日 前橋市消団連視察研修(松代大本営)
- 5日 県連事務局会議、県消費者大会
- 8日 県民ネット「地域語部の会」
- 9日 地連男女共同参画懇談会
- 10日 ぐんまよつ葉・自然派生協合併総会
- 12日 前橋市消団連-前橋市との懇談会
- 13日 生協大会・消費者まつり実行委員会
- 14日 女性協運営委員会、県社会福祉大会
- 15日 地連大規模災害対策協議会
- 20日 第4回理事会、全国消費者大会
- 22日 都県連事務局会議
- 28日 地連運営委員会
- 29日 第4回組織部会
- 12月 3日 県連事務局会議
- 6日 組合員活動委員会

お知らせ

食品表示フォーラム in前橋

食品表示の信頼性確保のために

～加工食品の原料原産地表示について～

2007年

12月12日(水)

参加者募集

13:30～16:00(13:00受付開始)

前橋問屋町センター会館

表示制度説明

内閣府食品安全委員会 委員
本間 誠一 氏

パネルディスカッション

山津 千恵子 氏
(生活協同組合コープぐんま監事)

太田 宗明 氏 小林 昌美 氏
土谷 美津子 氏 田中 文子 氏

申込み他：群馬農政事務所 027-221-1181